

## 寒さなんかには負けないぞ！

### 子どもエコクラブ・河原の鳥

12月20日(土)体感温度3度の中、多摩川の野鳥と植物の観察をしました。200羽近い「スズメ」の集団が空き地で集会をしている珍しい光景から始まり、河原では「カモメ」の出迎えで10人の参加者は「コガモ」「カルガモ」「カイツブリ」とウオッチングしている最中、西の方から雪が舞い子どもたちは「初雪だぁ」と寒い中、ちょっと興奮気味のスタート。鳥も寒いのか、川の中に刺さっている棒を風よけにしている「カイツブリ」がいたり、「カムリカイツブリ」や「カワセミ」も確認できました。前回電線にたくさん留まっていた「カワウ」が1匹もいなかったのは不思議な光景に思うほど、多摩川に「カワウ」が定着していたのかな。植物は「アワダチソウ」が黄色い花を咲かせていた位で「クコ」の葉の緑が印象的な観察会でした。



### 野川・里山探検隊

#### 春の七草観察と寄せ植えづくり

12月20日(土)9組11人の隊員は、深大寺自然広場に集合して「七草」の説明を聞いたのち、佐須のたんぼに行き「ナズナ」と「ホトケノザ」(コオニタビラコ)を探しにいきました。途中、用水にキャベツの葉を食べている「カワニナ」を発見。去年より数が増えてきたようでした。たんぼについた隊員たちは、講師の取った「ナズナ」を参考に採取を始め、同じものかどうか、採っては講師に確認していくことを繰り返しながら探し、同じものでも根っこがないので取り直ししている隊員や親子で一糸懸命探している光景が微笑ましく楽しそうでした。採取した「ナズナ」と「ホトケノザ」を自然広場に運び、いよいよ「孟宗竹」を切って寄せ植えの器づくりです。みんな自分で太い竹をのこぎりで切る作業で、汗を流していました。出来上がった器に「セリ」「ナズナ」「ゴギョウ」「ハコベ」「ホトケノザ」「スズナ」(カブ)「スズシロ」(ダイコン)を順番に植えることが出来ました。完成した寄せ植えを手に満足そうな隊員たちです。

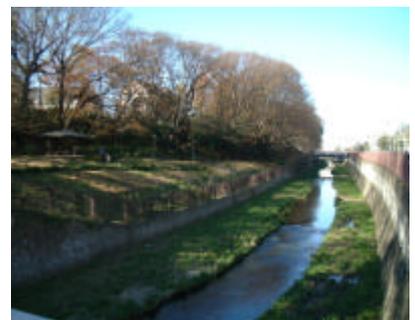


## 調布の自然

水辺編 NO.9 ~ 仙川 ~

かつて仙川の源流は三鷹市内の湧水池「丸池」でしたが、昭和25年頃からの河川改修によって上流に延長され、現在はその最上流は小金井市貫井北町とされています。この改修によって河川延長は11kmから20.92kmに延び、野川(河川延長20.23km)より少し長い一級河川となりました。

仙川は駅名になっているにも関わらず、あまり親しみがもてないのは私だけでしょうか？高いフェンス、深い垂直護岸、3面コンクリート貼り、河川へのアプローチが全くできないためでしょうか？こんな条件のなかでも生き物たちは自分に適した住処を見つけ生息しています。遊歩道から生い茂った水辺の植物とその中を飛び回る鳥や虫を眺めながら、人間の身勝手さにも負けない生き物の生命力に感服するばかりでした。



# 今年もありがとう『お楽しみ会』

## 人間・樹林の会

21日(日)前日までの寒さもおさまり、暖かな冬の日でした。当初から樹林地に関わっている坂本さん、地元自治会から4名が来られました。緑と公園課・環境保全課から5名、他計20名が恒例の豚汁・マテバシイだんご・クッキーに舌鼓をうちました。今年は、全員手際よく落ち葉はき等の作業班がシートを敷いてセッティングを、豚汁班は調理をとお昼に間に合うことができました。

来年度の計画について、伐採予定の木の確認をし、人間樹林地の植物図鑑の作成にとりかかる予定です。作業日についても日曜以外の活動日や地元お年寄りの話しを聞く会の提案、など、地元自治会の協力も得られれば鬼に金棒です。差入れの料理や飲み物を摂りながら1年間の成果、450年前の入間町の様子、沢蟹の話などが咲きました。さすがに2時を過ぎると陽がかげり一気に肌寒くなりましたが、暖を囲んで1月の活動や全体会について話しの続きをしました。2004年も元気に楽しく活動しましょう。(安部)



# 雑木林塾



笹刈りをして道路からも見通しのよくなったヘビヤマ



四角く固められた落ち葉

葉っぱの観察



朝のヘビ山は、冷たい空気が心地よく落ち葉を踏む音と小鳥達の声の中を集合場所へ向かいました。ミズキ広場と名付けた前回笹刈りをしたその場所は以前とは全く違う広々とした木立の中で小枝越しの光が差し込む場所に变身していました。今回はここの落ち葉掃きと落ち葉だめ作りです。落葉溜めは囲いを作らず踏み固めた落ち葉をお豆腐の様に四角く固めます。集めた落ち葉を子供たちが足で踏み固め小池先生が回りを四角く整えて下さいました。そして作業を終えて見るとさらに気持ちの良い雑木林に変化して行くのがわかりました。

午後は越冬生物と植物学基礎講座です。ゴマダラチョウの3令幼虫やカメムシの幼虫を発見し、葉っぱの違いやその進化の話しを聞き楽しい一日を終りました。(N.I)

# 「標本作りに挑戦しました」

～ 環境モニター ～

環境モニターの活動について、少人数で個人の負担が大きく、植物に対する知識不足（同定力）、調査結果を生かしきれない状況にあり目的意識が希薄になりました。話し合いの結果、再開するにあたってはモニタリングに実績のある専門家（小沢講師）の指導と助言を受けた上で、スタートしました。

講師からは、

モニタリング 1に継続，2に気分よく，3に目的を明確に，  
レベルアップ（同定能力）- 後日確認をより確実にするための  
標本作り

との助言を受け，12月20日（土）に多摩川でコセンダングサ・アカツメクサ等標本の材料（巧くいくといいな）を採集しました。

午前中はカザハナが舞い寒風が吹き付けるこの冬一番の寒さの中でしたが参加者は全員はつつとしていましたよ。

みんなでやろうよ～勉強しながら・調布の自然調べを



## 2003 ちょうふ DE 田んぼ日記その9 「田んぼの学校も無事に修了式！」

初冬の快晴に恵まれた12月7日、堆肥作りのためのカニ山での落ち葉拾いと田んぼの学校の修了式を行いました。

皆さんが田んぼの仕事ですぐに想いつくのは、田植えと稲刈りだと思いますが、意外に田植え前のしろかきや稲刈り後の脱穀そして落ち葉掻きの作業が楽しいのは私だけでしょうか？ リヤカーで堆肥置き場を往復している間にも子どもたちは箕（み）を利用して斜面でソリ遊び。あ～うらめしや……。

引き続き児童館で田んぼの学校の修了式です。収穫したお米で炊いた白米と赤飯を食べながら、大人も子どももお互いに今年の学習の感想を発表しました。お父さんお母さんは少し緊張気味！

今年は折にふれ、30台後半のご両親の方々また地元で育ちお暮らしのお父さん方とお話する機会に恵まれ、ここ佐須で田んぼを続ける大切さを再確認させられた稔り多き年でした。

ちなみに正月に向けてこっそり稲藁で注連縄を作ってみました。今年の藁の出来は去年より良好でよい正月を迎えられそうです。来年の再会を楽しみに！（スタッフ兼通信員 中原）



## 環境市民懇談会全体会のお知らせ

### みんなで話そう調布の自然!

日時： 2004年2月14日(土)  
AM 11時~

場所： たづくり12階・大会議場

内容：「調布里山物語」上映  
環境市民懇談会の各活動紹介

問合せ：環境保全課(81-7086)

環境市民懇談会が行うさまざまな活動をより多くの方々に知ってもらう場として開催します。  
1年間の活動報告や自然環境に関する提案を  
発表します。

## 雑木林塾

日時：1月24日(土) 10:00~15:00

集合場所：市役所4階第4会議室

内容：座学『雑木林とは』・落ち葉だめ作りつづき

持ち物：軍手・昼食・飲み物・筆記用具・作業でき

る服・(あればノコギリなど作業道具)

問合せ：環境保全課(81-7086)

## 入間・樹林の会

日時：1月18日(日) 9:30~12:30

集合場所：入間地域福祉センター

内容：方形柵調査, 2004年度の活動計画づくり

持ち物：軍手・飲み物・筆記用具・作業でき

る服

問合せ：環境保全課(81-7086)



## ちょうふ環境市民懇談会メーリングリストに参加しませんか?

ちょうふ環境市民懇談会では、多くの方と日常的に意見交換を行うために、メーリングリストを運営しています。参加希望の方は下記アドレスにご連絡ください。問合せ・申込み:(尾辻)  
[kp5y-otj@asahi-net.or.jp](mailto:kp5y-otj@asahi-net.or.jp)

## 環境市民懇談会 連絡会議に参加してみませんか?

連絡会議は各プロジェクトや市内で活動しているグループの情報交換の場です。現在活動している方、これから何かやってみたいなど思っている方、どなたでもお気軽にご参加ください。

## 編集後記

2004年の調布のまちは、新選組一色になりそうです。調布で生まれ、幕末動乱の時代を生きた近藤勇という人間を通して、調布も、全国に知られることになりそうです。豊かな自然に恵まれた「調布」大切にしたいですね。今年もよろしくお願ひします。(編集者一同)

## < 会議のスケジュール >

|                         |                |                  |
|-------------------------|----------------|------------------|
| 1月8日(木)<br>18:30~20:30  | たづくり<br>601会議室 | 環境市民懇談会<br>運営委員会 |
| 1月14日(水)<br>18:30~20:30 | 市役所3階<br>第1会議室 | 入間・樹林の会世<br>話人会  |
| 1月26日(月)<br>13:30~      | 環境部<br>会議室     | ニューズレター<br>編集    |

ちょうふ環境市民懇談会は、調布の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動をパートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。ぜひ、様々な環境保全活動へ参加してください。

お問合せ先 調布市環境部環境保全課

TEL :0424 - 81 - 7086

E-mail : kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

発行：ちょうふ環境市民懇談会